

FAXモデム接続ガイド

セットアップを行う前にお読みください。

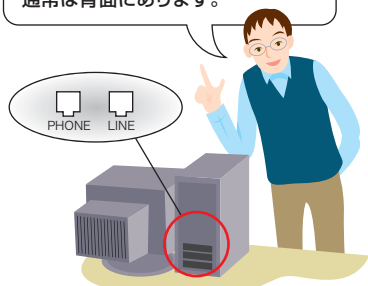
STARFAXを使うには、パソコン(のFAXモデムという機器)に電話線が繋がっていただければいけません。

※FAXソフトを使うには、インターネット通信の配線とは別に、FAX通信の配線が必要です。

あなたの 接続方法は？ STARFAXに使う電話回線を選んでください

電話機・FAX機で使用している電話回線をSTARFAXでも使う

内蔵FAXモデムを確認しましょう。
標準で装備されていることも多く、
通常は背面にあります。



FAXモデムの電話線差込口には「LINE」という文字が
書かれています。この文字はメーカーによって違うこと
があり、「回線」や「凸」のときもあります。

FAXモデムの種類がわからないときは
こちらをご覧ください

内蔵FAXモデムを使用する



接続方法A

をご覧ください。

FAXモデムの電話線差込口が1つしかないときは
→「接続ガイド補足」をご覧ください。

外付けFAXモデムを使用する

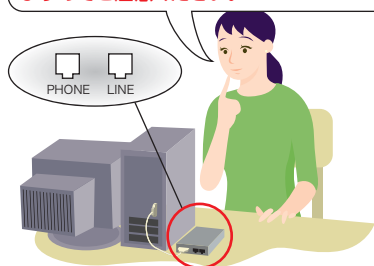


接続方法B

をご覧ください。

外付けFAXモデムを使用するときは、外付けFAXモデム
を使用できる状態にしてから接続ガイドをご覧ください。

外付けFAXモデムはパソコンに付属していま
せん。お持ちでないときは、別途お求めくだ
さい。ADSLモデムやISDNルータとは異なり
ますのでご注意ください。



STARFAX 専用の電話回線を使う



接続方法C

をご覧ください。

携帯電話・PHSを使う



接続方法D

をご覧ください。

① ビジネスフォンをご利用のときは、FAXモデムが使えるかどうかを、ビジネスフォンの設備業者にご確認ください。

接続方法A



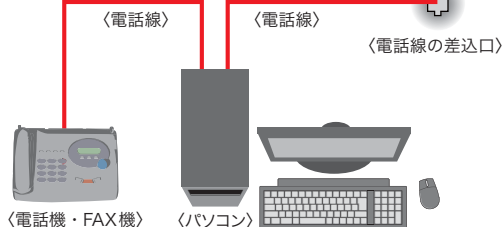
図の「電話線の差込口」は電話機やFAX機に繋がっている電話線が差し込まれている場所をあらわしています。差込口はお客様によりちがいますので、イメージ図であらわしていますが、実際はインターネット機器、電話機器、壁の電話線差込口になります。

接続に
別途
必要なもの



接続完成図

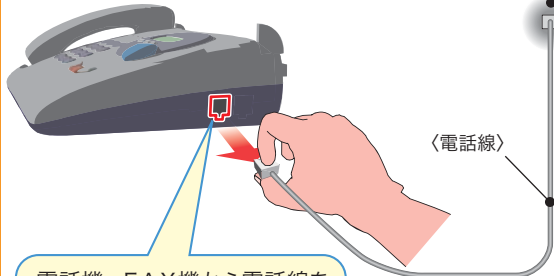
下図の **—** の部分を接続します。



1

〈電話機・FAX機〉

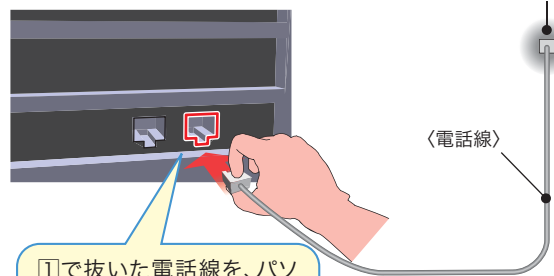
〈電話線の差込口〉



2

〈パソコン背面〉

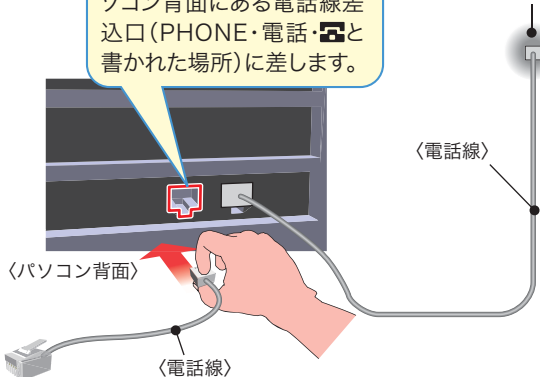
〈電話線の差込口〉



3

別に用意した電話線を、パソコン背面にある電話線差込口(PHONE・電話・凸と書かれた場所)に差しします。

〈電話線の差込口〉

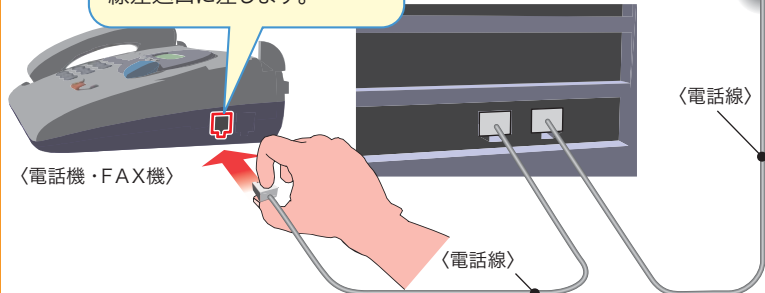


4

③で差した電話線のもう一方を、電話機・FAX機の電話線差込口に差しします。

〈パソコン背面〉

〈電話線の差込口〉



5



電話やFAX機が繋がることをご確認ください。

接続方法B

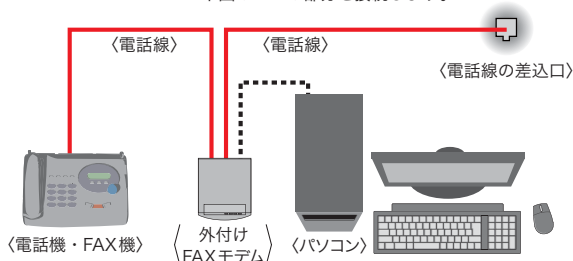
接続に
別途
必要なもの



図の「電話線の差込口」は電話機やFAX機に繋がっている電話線が差し込まれている場所をあらわしています。差込口はお客様によりちがいますので、イメージ図であらわしていますが、実際はインターネット機器、電話機器、壁の電話線差込口になります。

接続完成図

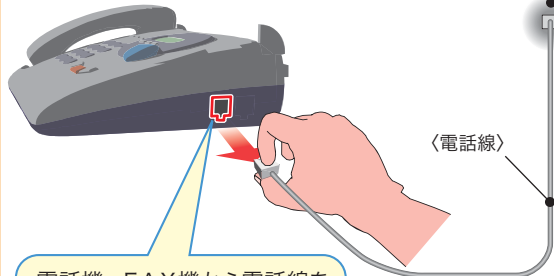
下図の — の部分を接続します。



1

〈電話機・FAX機〉

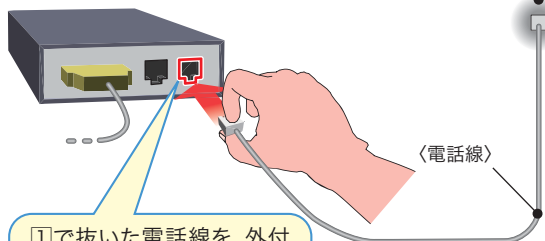
〈電話線の差込口〉



電話機・FAX機から電話線を抜きます。
(抜いた線は②で使います)

2

〈電話線の差込口〉

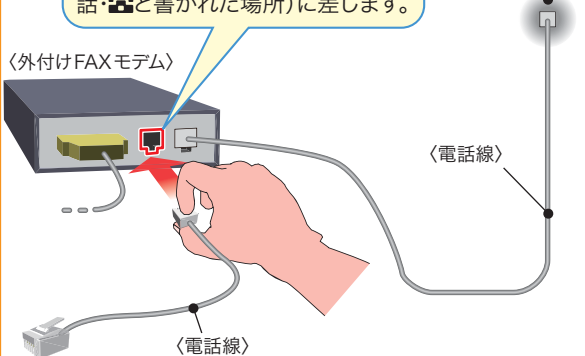


①で抜いた電話線を、外付けFAXモデムの電話線差込口(LINE・回線・凸と書かれた場所)に差しします。

3

〈外付けFAXモデム〉

〈電話線の差込口〉



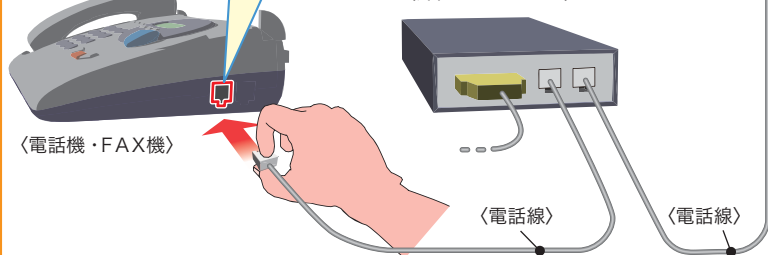
別に用意した電話線を、外付けFAXモデムの電話線差込口(PHONE・電話と書かれた場所)に差しします。

4

③で差した電話線のもう一方を、電話機・FAX機の電話線差込口に差しします。

〈外付けFAXモデム〉

〈電話線の差込口〉



5



電話やFAX機が繋がることをご確認ください。

接続方法C

接続に
別途
必要なもの



図の「電話線の差込口」は電話線を差し込む場所をあらわしています。
差込口はお客様によりちがいますので、イメージ図であらわしていますが、
実際はインターネット機器、電話機器、壁の電話線差込口になります。

1

〈電話線の差込口〉

電話線の差込口に、別に用意した電話線を差しします。

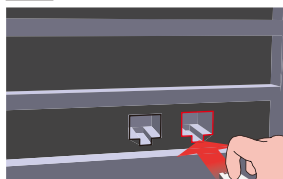


〈電話線〉

2

〈パソコン背面〉

〈電話線の差込口〉



〈電話線〉

①で差した電話線のもう一方を、パソコン背面にある電話線差込口 (LINE・回線・凸と書かれた場所) に差しします。

❗ 外付けFAXモデムをご利用の場合は、「パソコン背面」ではなく、「外付けFAXモデム背面」にある電話線差込口 (LINE・回線・凸と書かれた場所) に差しします。

接続方法D

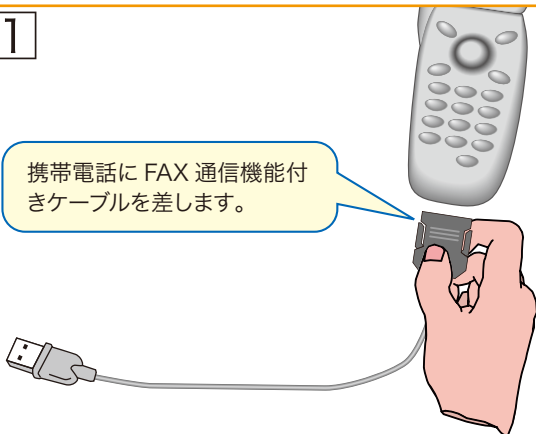
FAX通信機能がないケーブルは使用できません。ケーブル機能の詳細は
ケーブルメーカーにご確認ください。

接続に
別途
必要なもの



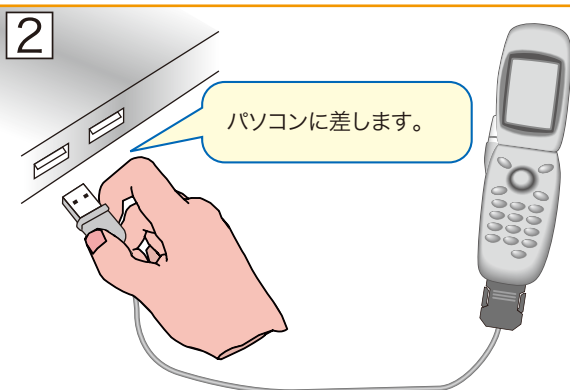
1

携帯電話に FAX 通信機能付きケーブルを差しします。



2

パソコンに差しします。



❗ 携帯電話・PHSの仕様制限
携帯電話やPHSは回線の仕様上 (CNGを送信しない)、一般家庭のFAX機に送信できないことがあります。
PHSは機器の仕様上、送信専用で受信はできません。
PHSはPTE局経由での送信になりますので、FAX番号の前にPTE番号の指定が必要です。

接続ガイド補足

電話回線は本来1つの電話機かFAX機を繋ぐように設計されています。

そのため、STARFAXと併用するにはFAX機の設定を変更したり、STARFAXの操作方法を工夫する必要があります。この補足を見て、FAX機の設定やSTARFAXの操作方法をご確認ください。

STARFAXのセットアップは

STARFAXのセットアップ(ソフトをパソコンに導入すること)は、電話線をパソコン(のFAXモデム)に接続したあとに行ってください。

接続を終えておくと、機器の設定が自動的に行われます。

電話回線を「FAX専用機」と併用するときは

FAX受信を行う機器(FAX機またはSTARFAX)を選びます。

FAX機で受信するときは

STARFAXのセットアップを終えたあと、次のマニュアルページを参照して、STARFAXの設定を変更します。

STARFAX 2005 ユーザーズマニュアルの「受信しないように設定する」62ページを参照して設定を変更します。


STARFAX パーソナル ユーザーズマニュアルの「手動受信の設定について」48ページを参照して設定を変更します。

 FAX機の設定は変更しません。

STARFAXで受信するときは

FAX機の設定を変更します。

- ①「無鳴動着信」や「優先モード」などの受信機能を使わないように変更します。
- ②FAX受信が開始されるまでのベル回数を3回以上に変更します。

 STARFAXの設定は変更しません。
パソコンとSTARFAXを起動しておかないと、STARFAXでは受信できません。
このときはFAX機が受信します。


電話回線を「電話機や電話兼用FAX機」と併用するときは

電話回線を電話機と併用するときは、STARFAXのFAX受信設定を「手動受信」に変更します。

STARFAXのセットアップを終えたあと、次のマニュアルページを参照して、STARFAXの設定を変更します。

STARFAX 2005 ユーザーズマニュアルの「手動受信を使う」60ページを参照して設定を変更します。

STARFAX パーソナル ユーザーズマニュアルの「手動受信の設定について」48ページを参照して設定を変更します。

 相手先からの着信をSTARFAXに知らせるFAXモデムは、電話とFAXを区別する機能を持っていません。そのため、STARFAXを初期設定のまま使うと、電話がかかってきたときもSTARFAXが取ってしまい、話しができなくなります。この問題は、STARFAXのFAX受信設定を「手動受信(初期設定は自動受信)」に変更すると解決できます。手動受信にすると、STARFAXで受信操作をしないかぎり、電話やFAXを取らなくなりますので、電話とFAXを区別する機能を持たないFAXモデムの問題を解決できます。

FAXモデムの電話線差込口が1つしかないときは

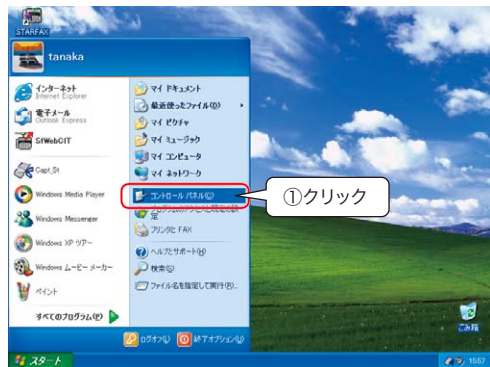
ノートパソコンの内蔵FAXモデムには電話線の差込口が1つしかないものがあります。このようなパソコンを電話やFAXの電話回線と併用するときは、電話線の差込口を2つに分岐する「電話線分配機」を使います。

STARFAX 2005 詳細はユーザーズマニュアルの136～137ページをご覧ください。

STARFAX パーソナル メガソフトの下記ホームページをご覧ください。
<http://www.megasoft.co.jp/starfax/connect2/e.html>

FAXモデムの確認方法

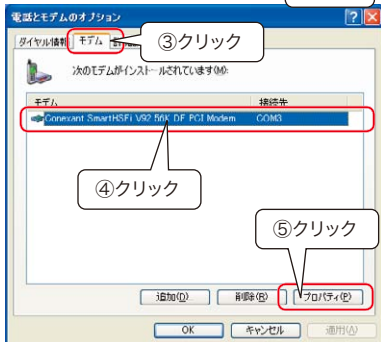
STARFAXでFAXの送受信をするには、パソコンの「FAXモデム」が正常動作していなければなりません。
セットアップの前に、次の手順でFAXモデムの状態を確認しておきましょう。



①Windowsのスタートから[コントロールパネル]をクリックします。



②[電話とモデムのオプション]を開きます。

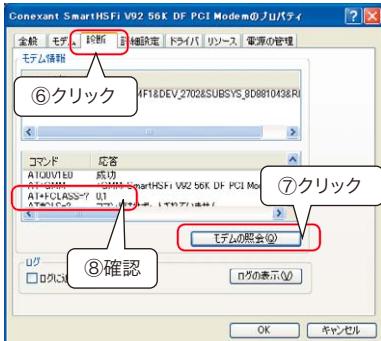


③[モデム]をクリックします。

④接続機器(例えばConexant SmartHSFi)をクリックします。

注意 モデムが表示されないときは
パソコンにFAXモデムが付属していないか、
Windowsに認識されていません。
パソコンメーカーにお問い合わせください。

⑤ [プロパティ] をクリックします。



⑥[診断]をクリックします。

⑦ [モデムの照会] をクリックします。

⑧「AT+FCLASS=?」の応答結果に「1」、「2」、「2.0」のどれかが表示されれば正常に動作しています。

メモ 応答結果が正しく表示されないときは
モデムまたはパソコンメーカーにお問い合わせ
ください。